

千福ニュータウン団地施設管理組合 第7回理事会（定例）議事録 概要版

開催日：2023年11月25日（土） 15：00～17：30

場所：千福が丘自治会館

出席者（敬称略）理事：青木／酒井／山内／中嶋／村瀬／小泉

監事：今村／森田 副理事：内山／井上／加藤

議事録作成：森田

1：会計報告

報告（中嶋理事）

- (1) 収入状況について、昨年同月までの累計実績と比較して、ほぼ予算通りで推移している。支出についても予算に対し順調に推移している。
電気料金については、昨年10月実績と比較し、約32万円安く抑えることが出来ている。電気使用量についても、昨年同月と比較し11%減少している。
10月からの電気料金の値上げが心配されたが、電気料金削減対策が効いている。

- (2) 施設維持管理費の滞納者について
状況はあまり変わらず。規約改正後に滞納者の氏名を公表したい。

(3) 質疑応答

Q：管理業務委託費について、2018年度～2020年度と比較して2021年度と2022年度はだいぶ増加しているが、その理由は何か？

A：2020年度に汚水処理場を管理していた生活サポート社員が退職後、現在の運転業者である三友水処理と契約を結ぶまで、様々な業者にスポットで管理を委託等したため。

また、現在は三友水処理の社員が2人体制で管理に当たっているため支払いが増加している。

2：「くみあい通信」の発行について

報告（酒井副理事長）

汚水処理に関する内容に特化し、組合員に興味を持ってもらえる記事を掲載してはどうか？

- ・過去に回覧した「汚水がきれいな水に変わるまで」等は、何度回覧しても良いと思う。
- ・各処理段階に使用されている機械の役割や、人の手で作業していること、大変な作業内容など、1つ1つの処理をフォーカスして記事を作っても良いと思う。

いろいろな意見が出たので、今後検討していく。

3：施設業務報告

報告（山内理事）

(1) 将来検討会

①裾野市対応

裾野市の関係各所との打ち合わせが来年1月に延期。

ただし、今年中に1回、各種補助金情報、公共下水道料金、滞納者対策等の情報交換を行う。

②東急対応

フォレスト地区に別荘新築計画があり、今後汚水処理施設を利用したい旨の打診あり。

東急より、規約に基づきJISにより算出した計画汚水量と利用口数を提示された。

・問題提起

維持管理、保守のされていない管路や第3ポンプ場の稼働確認が必要。

フォレスト地区から汚水処理場までの管路の保全等、管理組合に負担が増えることを踏まえ、SMMで使用している個別浄化槽を提案した。

③その他

裾野市で千福が丘以外に汚水処理場を持っている地区の担当者と話をする計画を進める。

(2) オリエン特工業 本管TVカメラ調査第4工区報告会（11月13日（月））

①今回の確認作業では顕著な侵入水については確認できず。

- ②レンガ積みのマンホール1箇所にガタつきがあるため早急に補修が必要。
- ③修繕の必要な管路等について、全ての調査終了後に他の不具合とともに計画的に補修予定。

(3) 西島工業による降雨時の侵入水宅内調査の実施（11月13日（月））
東急地区、フォレスト地区から、雨でもないのに汚水管路に多量の水が流れている件の調査について、いずれも、図面がないと宅内柵の場所が不明なため、東急に図面の提出を要求する。

(4) 汚泥処理費の予算と実績のバランスについて
前回の定例役員会で質問のあった、550万円の予算に対して9月末時点で実績が160万円程度（30%）なのはなぜか？

去年は5月頃から急激に水質が悪化し、12月頃まで水質安定のために曝気槽のエア量を増やして運転をしていた。そのため微生物の活性化が促進され、汚水の浄化能力が高まり汚泥の量が増えたものと推測される。

今年は一時的に水質悪化がみられたものの、過度な水質悪化には至っていないため、汚泥の量が少ないものと推測される。

何か特別なことをしたわけではなく、流入してくる水質によって汚泥の量に変化するのであれば、今後は例年並みに落ち着いてくることも考えられる。

4：その他

理事が使用している管理組合のPCが10年以上前に購入したもので不具合が発生している。
事務作業にも支障をきたしているため、早々に新調したい

意義なく、合意

以上